

グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス（GRENE）事業について

1. グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス（GRENE）事業

～大学ネットワーク構築による国際競争力の強化～

環境エネルギーに関する重要研究分野毎に、国内の有力大学が戦略的に連携し、研究目標や研究リソースを共有しながら当該分野における世界最高水準の研究と人材育成を総合的に推進するネットワーク・オブ・エクセレンスの構築を図る。

<平成23年度実施分野>

先進環境材料分野

【概要】：ナノテク・材料の教育研究環境の整備・運営や、情報共有、共同研究等により、構造解析や微細加工技術等の高度化を通して先進環境材料の創成を目指す。

環境情報分野

【概要】：気候変動をはじめとする多様な環境課題への対応に貢献するため、大学等が連携して、地球規模、地域規模の環境情報の取得から利用に関わる研究開発及び専門人材育成を推進する。

植物科学分野

【概要】：植物光合成に関する優れた基礎研究から実用植物研究までの多様な機能を繋ぐネットワークにより、植物をデザインし、CO2資源化技術の創出と実用化のための研究開発及び専門人材の育成を推進する。

北極気候変動分野

【概要】：気候変動解明の鍵となる北極研究について、研究基盤を拡充し、北極環境研究コンソーシアムの創設による我が国研究者の連携体制を整備するとともに、モデル研究者と観測研究者の協働による研究活動を実施する。

2. GRENE事業の実施機関選定・実施体制

【実施機関の選定】

各分野毎に公募を行い、外部有識者の審査に基づき、実施機関を選定する。

【実施体制】

事業の実施にあたっては、各分野毎に、文部科学省 科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会における関係委員会の調査検討事項を受けて、適切な運営を行う。

【実施機関の選定】

【関係委員会】

